

CONTENTS

- 2 編集方針
- 3 富士通ゼネラルグループ概要

環境戦略

- 5 TOP Message
- 7 理念・ビジョン
- 9 マテリアリティの特定
- 10 中期環境計画
- 11 第9期環境行動計画（2019～2022 年度）
- 13 第8期環境行動計画（2016～2018 年度）

活動内容

- 温暖化対策
 - 15 温室効果ガス(GHG)排出量削減への取り組み
- 資源循環
 - 18 資源の有効活用
 - 20 家電リサイクル
- 化学物質管理
 - 21 化学物質排出量の削減
- ステークホルダーへの対応
 - 22 従業員向け環境教育・啓発活動
 - 23 社会とのコミュニケーション
- 環境マネジメント
 - 27 環境経営
 - 29 グリーン調達
 - 30 製品の環境アセスメント
 - 31 環境リスク低減への取り組み

データ集・資料

■ データ集

- 33 環境パフォーマンスデータ
- 40 環境パフォーマンスデータ算定基準
- 42 報告対象組織一覧

■ 資料

- 43 拠点紹介
- 47 GRI「GRIスタンダード」対照表

将来に関する予測・予想・計画について

本報告書には、富士通ゼネラルグループの過去と現在の事実だけでなく、将来に関する予測・予想・計画なども記載しています。これらの予測・予想・計画は、記述した時点で入手できた情報に基づいた仮定ないし判断であり、諸与件の変化によって将来の事業活動の結果や事象が異なるものになる可能性があります。

読者の皆様には以上をご承知いただきたくお願いいたします。

編集方針

「富士通ゼネラルグループ環境報告書 2019」は、当社グループが持続可能な社会の実現を目指して取り組む環境活動について、基本的な考え方と2018年度の取り組み内容・実績を報告するものです。報告にあたっては、「第8期環境行動計画（2016～2018年度）」を軸に構成し、環境課題認識と取り組みアプローチを整理しています。

■ 報告期間

2018年度（2018年4月1日～2019年3月31日）の活動を報告しています。
ただし、一部はそれ以外の期間の内容を含みます。

■ 報告対象組織

富士通ゼネラルおよびその連結子会社を報告対象としています。ただし、環境パフォーマンスデータについては集計項目により一部対象が異なります。

>>報告対象組織一覧（p.42 参照）

■ 参考にしたガイドライン

- GRI 「GRI スタダード」
- 環境省「環境報告ガイドライン(2018年版)」
- 環境省「環境会計ガイドライン 2005年版」

■ 情報開示の体系

当社グループの企業活動情報は、ステークホルダーの皆様に対し様々な情報を開示しています。本報告書では、環境活動の方針・取り組みを簡潔に掲載し、具体的な取り組みや結果は当社WEBサイトにてご紹介しています。

- 非財務（ESG）情報
 - 環境情報（E）

冊子版	WEB サイト
環境活動の方針・取り組み等を簡潔に掲載	取り組みの詳細、成果をテーマごとに掲載 https://www.fujitsu-general.com/jp/environment/index.html

- 社会情報（S）

<https://www.fujitsu-general.com/jp/health-productivity/index.html>
<https://www.fujitsu-general.com/jp/recruit/diversity-and-inclusion/index.html>
<https://www.fujitsu-general.com/jp/corporate/safety/index.html>

- ガバナンス情報（G）

<https://www.fujitsu-general.com/jp/resources/pdf/ir/corporate/governance20190710.pdf>

- 財務情報
 - IR 情報

<https://www.fujitsu-general.com/jp/ir/index.html>

- 統合報告書
（財務+非財務情報）

長期的に成長し企業価値を高めるための経営戦略、業績をはじめとする財務情報に加え、重要度が高いと考える環境・社会・ガバナンスの活動を掲載



<https://www.fujitsu-general.com/jp/csr/ir-report/index.html>

■ 発行

2019年11月（次回予定：2020年9月、前回：2018年9月）

本報告書の一部または全部を許可なく転載することを禁じます。

富士通ゼネラルグループ概要

Europe

欧州

売上高 51,851 百万円

GHG 排出量

◆自らの活動からの排出量 341 t-CO₂

◆販売製品使用による排出量 4,066 千 t-CO₂

Middle East/Africa

中東・アフリカ

売上高 16,969 百万円

GHG 排出量

◆自らの活動からの排出量 87 t-CO₂

◆販売製品使用による排出量 10,489 千 t-CO₂

Asia/Greater China

アジア・中華圏

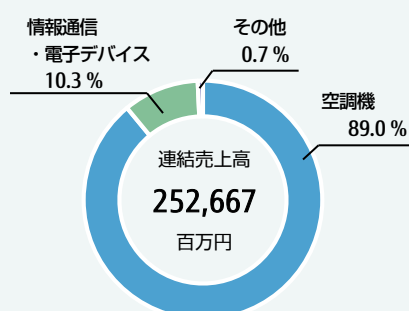
売上高 36,141 百万円

GHG 排出量

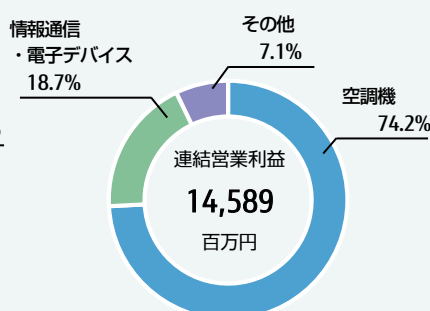
◆自らの活動からの排出量 63,118 t-CO₂

◆販売製品使用による排出量 13,245 千 t-CO₂

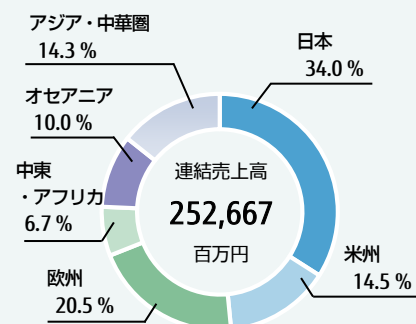
セグメント別売上高構成比率



セグメント別営業利益構成比率



地域別売上高構成比率



企業情報

社名 株式会社富士通ゼネラル (FUJITSU GENERAL LIMITED)

代表者 代表取締役社長 斎藤 悦郎

所在地 本社
〒213-8502 神奈川県川崎市高津区末長3丁目3番17号

設立 1936年1月15日

※ 数値は 2018 年度の売上高

Japan

日本

売上高 85,972 百万円

GHG 排出量

◆自らの活動からの排出量 14,226 t-CO₂

◆販売製品使用による排出量 4,230 千 t-CO₂

Oceania

オセアニア

売上高 25,258 百万円

GHG 排出量

◆自らの活動からの排出量 1,130 t-CO₂

◆販売製品使用による排出量 3,726 千 t-CO₂

Americas

米州

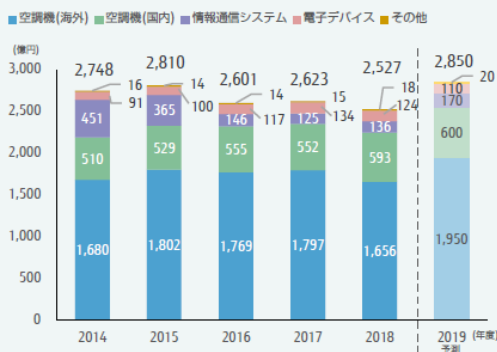
売上高 36,473 百万円

GHG 排出量

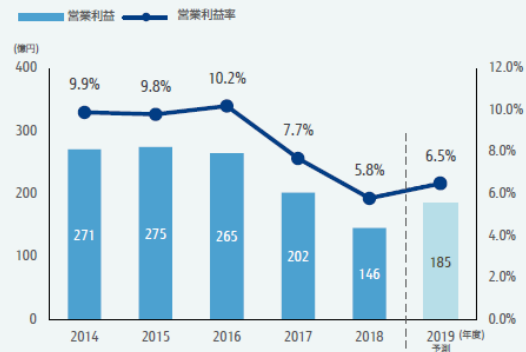
◆自らの活動からの排出量 64 t-CO₂

◆販売製品使用による排出量 2,140 千 t-CO₂

売上高



営業利益／売上高営業利益率



資本金 18,089 百万円

従業員数 連結 7,817 名
単独 1,658 名

(2019 年 3 月 31 日現在)